様

南九州西回り自動車道
「阿久根川内道路」に関する
要　望　書





南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会
（令和８年５月　薩摩川内市 SS プラザせんだい）

令和８年 10 月

南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協力会

南九州西回り自動車道の整備促進につきましては、日頃から格別の御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

南九州西回り自動車道を含む高規格道路の整備は、地域間を結ぶ広域的な高速交通ネットワークを形成するものであり、九州の一体的な浮揚・発展に大きく寄与するものと期待が寄せられています。

また、高速交通体系の整備は、地域の発展はもとより、地震・台風・記録的大雨等の災害時における緊急輸送路や避難道路としての役割など、地域の実情に即した社会基盤の強化を進める上で、極めて重要な役割を担っています。

さて、南九州西回り自動車道「阿久根川内道路」（延長 22.4 キロメートル）は、平成 27 年度に事業認可され、阿久根ＩＣから（仮称）西目ＩＣ間及び（仮称）湯田西方ＩＣから薩摩川内水引ＩＣ間の工事が鋭意進められており、さらに、令和５年 10 月には（仮称）大川ＩＣから（仮称）湯田西方ＩＣ間の設計説明会が行われ、令和６年度より用地取得に着手するなど、地域住民の早期完成へ向けた期待が益々高まっているところです。

各関係機関の御尽力により、着実に事業が進められていることに深く感謝申し上げます。

「阿久根川内道路」の開通は、南九州西回り自動車道全体の未整備区間の解消をはじめ、産業振興や観光振興、農林水産業の活性化等多岐に渡るストック効果が現れ、長期にわたり地域経済が成長していくものと期待されています。

一方、20 年運転延長された九州電力株式会社川内原子力発電所に近接する本道路は原子力災害発生時における周辺地域の住民の広域避難や物資の緊急輸送などの機能を持つ重要な道路として、地域住民の安全・安心に繋がるものと考えています。また、南九州西回り自動車道は、令和２年７月豪雨では、通行不能となった国道３号の代替路として大きな役割を果たしました。

このような中、激甚化・頻発化する災害による脅威に対応するため、平時・災害時を問わず、安定的な人流・物流を支える広域交通ネットワークの構築に集中的に取り組む必要があると考えるところです。

つきましては、阿久根川内道路の整備は、沿線地域の民間投資の誘発や生産性の向上など、豊かな暮らしの礎となる地域づくりを進める上で必要不可欠な道路です。

また、インフラ投資は地域経済を下支えするものであることから、今後も地元調整や用地取得等の事業実施に対して積極的に協力して参る所存でありますので、地元住民の思いを御賢察いただき次の事項につきまして特段の御理解と御高配を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

令和８年 10 月

南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協力会

会　長（阿久根市長）　　西　平　良　将

１　南九州西回り自動車道のような高規格道路は、国の根幹的な施設であり、今後の国及び地域の社会・経済活動を支える重要な社会基盤であることから、迅速かつ着実に整備していただきたい。

２　地域の安全・安心のため、国土強靱化実施中期計画に基づき、道路整備に必要な予算・財源を例年以上の規模で確保し、計画的に事業を推進すること。また、同中期計画を着実に進めるため、今後の資材価格・人件費高騰等の影響については予算編成過程で適切に反映するとともに、必要な予算・財源を通常予算とは別枠で満額確保し、継続的・安定的に取り組んでいただきたい。

３　平時・災害時を問わず安定した人・モノ・情報の移動を確保し、産業・観光の振興による地域経済の活性化、ひいては我が国の生産性向上を図るため、また、災害時においては、避難や救急救命・復旧活動等を支えるため、南九州西回り自動車道の未整備区間を早期に解消し、国道３号とのダブルネットワークを構築するよう予算の重点配分を行っていただきたい。

４　阿久根川内道路の全区間において、用地取得や工事に着手するなど、更なる整備推進を図っていただきたい。

５　阿久根川内道路の供用目標年次を明確にし、着実に整備を推進していただきたい。

６　災害に強い高速道路ネットワークを構築するため、また、近年の激甚化・頻発化する大規模自然災害の脅威・危機に即応するため、地方整備局などの体制強化や必要となる資機材の更なる確保の取り組みを図っていただきたい。

　これらの項目も踏まえ、山積する道路整備の課題に対応していくため、新たな財源の創設等により、令和９年度道路関係予算は、賃金水準などの上昇も加味した上で、所要額を満額確保すること。



～南九州西回り自動車道 阿久根川内道路の整備促進～

阿久根市
AKUNE City

・八代～水俣間・出水阿久根道路・薩摩川内水引～鹿児島間の開通に伴う交流人口増加！！
・輸出拠点空港（福岡空港）へのアクセス向上により市内食肉加工施設の海外輸出量増加！！！



資料：（株）阿久根食肉流通センター

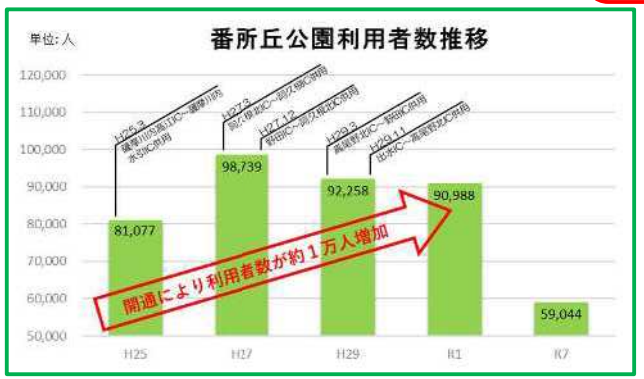


（株）阿久根食肉流通センター

【主な輸出国】
台湾、香港、ＥＵ、シンガポール、アメリカ、タイ 他６か国



九州の集荷拠点である福岡へのアクセスが向上することで格段のスピードアップが図れるようになります。



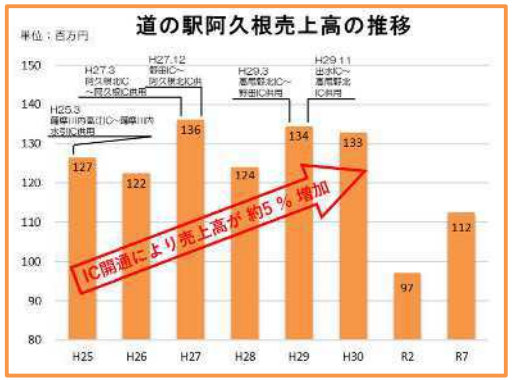
※R２以降の公園利用者は新型コロナウイルスの影響を受け減となった。



阿久根市で最も大きい公園である番所丘公園



イベントを行うと市内外からの来園者でにぎわう番所丘公園



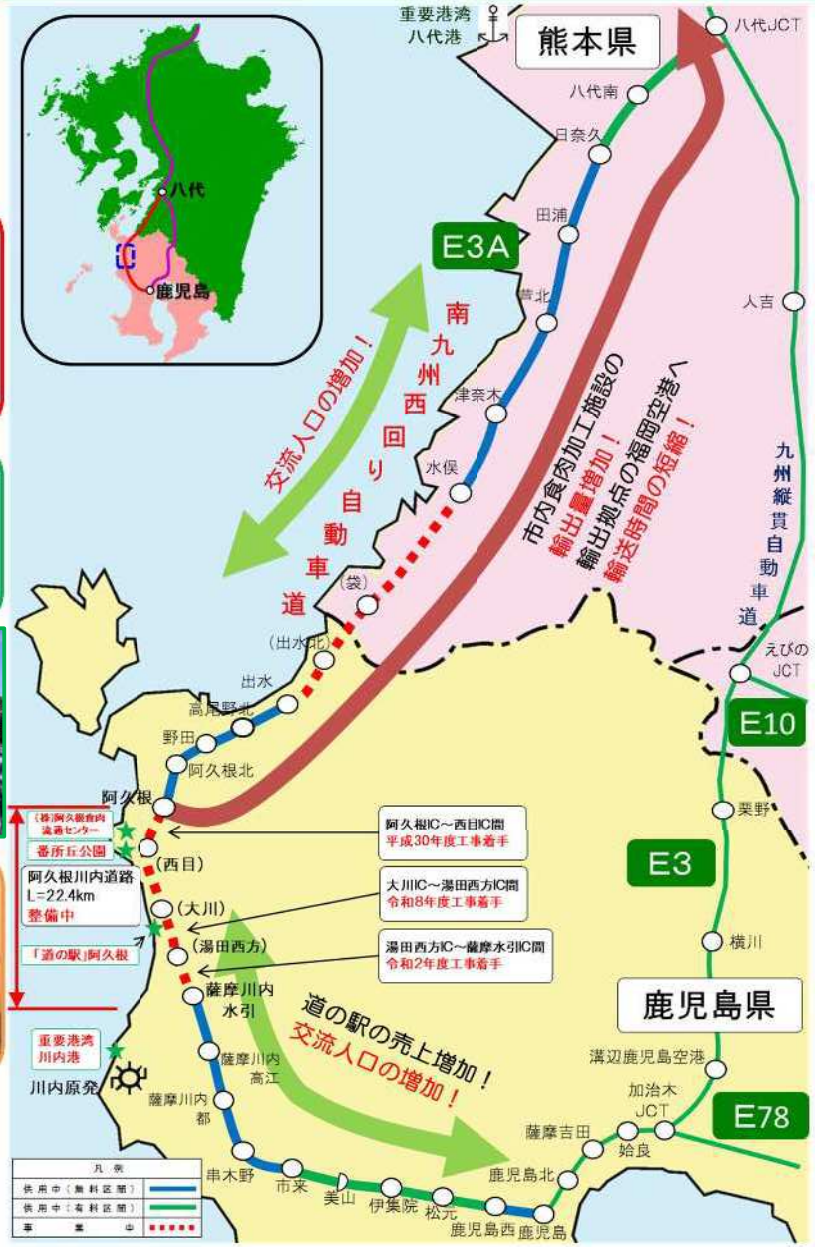
※R2以降の売上高は新型コロナウイルスの影響を受け減となった。





道の駅から見る夕日

休日には、立ち寄る利用者でにぎわう道の駅阿久根



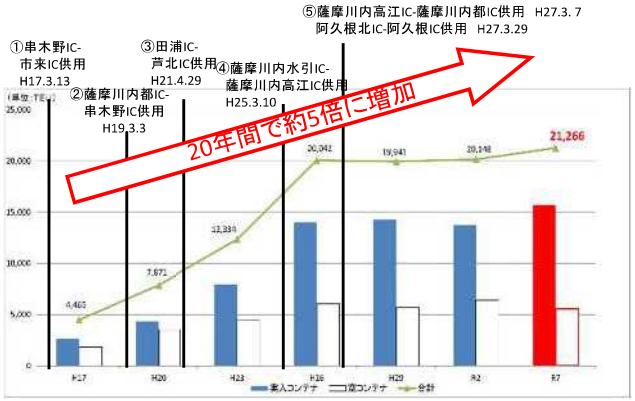
～ 南九州西回り自動車道のストック効果 ～

- 原子力災害時の避難時間短縮により、**地域住民の安全確保**
- 企業立地数や川内港の取扱貨物量が伸び、**地域経済を支援**
- 道路ネットワークの効率化によりアクセス性が向上し、**観光客が増加**

薩摩川内市

薩摩川内 スピリッツ

川内港のコンテナ取扱貨物量の推移



データ：港湾管理者調べ



川内港唐浜地区国際物流ターミナル供用式
（令和8年4月）

- 国直轄事業による港湾整備中（令和13年度末完成予定）
- 木材輸出量は令和7年全国2位（約24万トン）

観光客数の推移

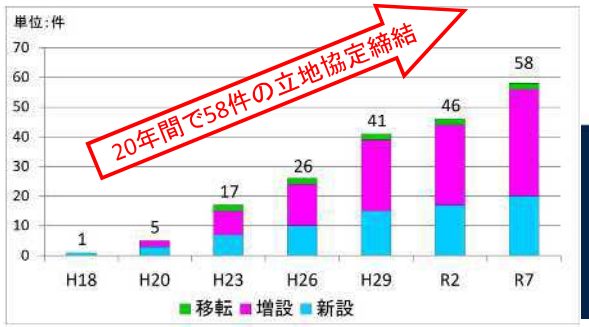


データ：薩摩川内市調べ



外国籍クルーズ船寄港（令和7年度6回）

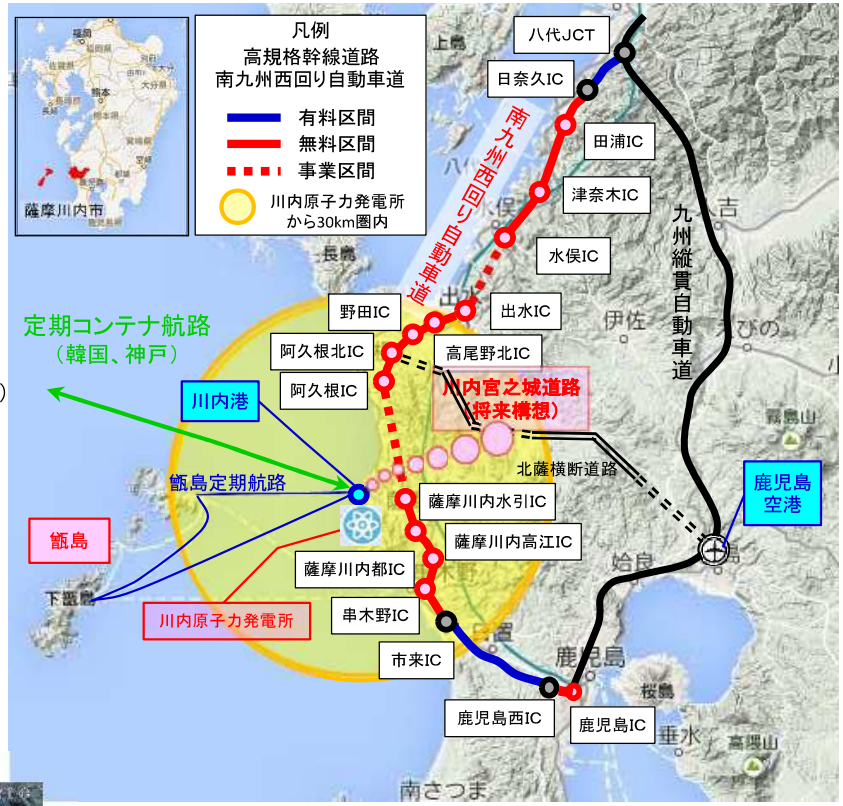
企業との立地協定締結件数（累計値）



データ：薩摩川内市調べ



川内港臨海ゾーン周辺図



川内港久見崎みらいゾーン

南九州西回り自動車道の全線開通を見据え、川内港に近接し、薩摩川内水引IC及び薩摩川内高江ICからも車で約10分の久見崎町に、SDGs、循環経済モデル、先端素材、次世代エネルギーを取り入れた21世紀型産業の育成や物流拠点整備などを目的に、産業用地を造成し、分譲中。

サーキュラーパーク九州事業

川内火力発電所跡地をサーキュラーエコノミーと脱炭素化の推進による持続可能な社会の構築に向けた資源循環の拠点とする事業。社会実装と研究開発を実施中。

川内港の機能強化にあわせて、背後圏の活性の核となる。国際物流拠点として道路ネットワークが重要となるため、川内宮之城道路構想の早期実現にも期待。

南九州西回り自動車道の整備推進

全体計画　L=142km
供用延長　L=103km
供 用 率　73%



～ 地域の活性化と道路ネットワークの充実 ～

「コンパクト＋ネットワーク」を推進し、広域的な経済・生活圏の形成！

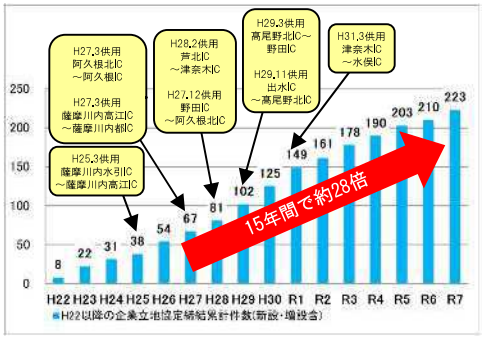
災害に強いネットワークの形成

・一般国道３号とのダブルネットワーク形成
・九州縦貫自動車道の代替ルートとして機能

南九州西回り自動車道の開通区間は，一般国道３号とのダブルネットワークが形成され、災害発生時に代替路としての機能を発揮している。また、整備を推進することにより、九州縦貫自動車道の代替ルートとして機能し、災害に強い国土幹線道路ネットワーク等の構築に寄与する。

沿線地域の企業立地件数

沿線地域：八代市、芦北町、水俣市、出水市、阿久根市、薩摩川内市



農水産物の輸送の迅速化

南九州西回り自動車道沿線は かごしまブランド産地に指定されている農水産物の生産が多い



南九州西回り自動車道の全線開通により 輸送時間短縮でデイワン圏域が大きく拡大

南九州西回り自動車道沿線地域には、東町漁協のブリをはじめ、出水の紅甘夏などのかごしまブランド産地に指定されている作物の生産が多く、その出荷の多くがトラック輸送に頼っており、**南九州西回り自動車道の整備によって輸送時間が短縮され、出荷時の鮮度保持や販路拡大**につながる。

公園利用者の増加

水俣病処理の際、原因物質である水銀を含むヘドロが溜まっていた水俣湾を埋め立てて作られた複合公園「**エコパーク水俣**」の県内外からの利用客数が増加

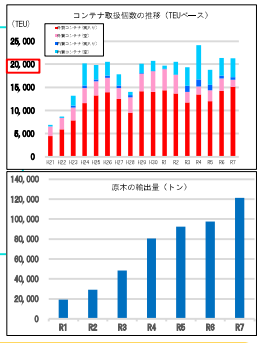




H31.3.2　津奈木IC～水俣IC 供用後の年間利用客数
開通前の2.4倍

海の拠点との連携強化

○川内港
国際定期コンテナ航路２航路週４便運航
・**韓国(釜山)航路が就航し、世界への物流ルートを確保**
・**近年、コンテナの年間取扱量は２万TEUを超え、原木取扱量は増加傾向**
・**船舶の大型化や貨物の更なる増大に対応するため、国際物流ターミナルを整備中（R8.3末 暫定供用）**
⇒南九州西回り自動車道を活用した物流の増大に期待



川内港



「川内港久見崎みらいゾーン」分譲中！

南九州西回り自動車道の全線開通を見据え、川内港に近接し、薩摩川内水引ICからも車で約10分の薩摩川内市久見崎町において、次世代エネルギーを中心とした産業集積や物流拠点整備などを目的に、整備を進めていた産業用地(14.8ha)を分譲中。

南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協力会名簿

令和８年 10 月現在

役　　職		氏　　名
会　長	阿久根市長	西平　良将
副会長	薩摩川内市長	田中　良二
監　事	阿久根市議会議長	牟田　　学
監　事	薩摩川内市議会議長	下園　政喜
会　員	鹿児島県北薩地域振興局建設部長	小濵　　磨

高規格道路概要図

令和8年10月現在

凡例

	九州縦貫自動車道	東九州自動車道	南九州西回り自動車道
供用中	■	■	■
事業中区間	―	■ ■ ■	■ ■ ■
未事業化区間	―	▮▮▮▮▮	―

九州縦貫自動車道

（高速自動車国道）

北九州市～福岡市～鳥栖市～熊本市～えびの市～鹿児島市（宮崎市）

L＝約428 km

東九州自動車道

（高速自動車国道）

北九州市～行橋市～大分市～延岡市～宮崎市～日南市～鹿屋市～鹿児島市

L＝約436 km

南九州西回り自動車道

（一般国道の自動車専用道路）

八代市～水俣市～出水市～阿久根市～薩摩川内市～鹿児島市

L＝約142 km

阿久根川内道路 整備中区間（阿久根～薩摩川内水引） L＝約22 km

要望区間：阿久根～薩摩川内水引

九州の高速道路ナンバリング路線

路線番号	路線名
E3	九州自動車道
E3A	南九州自動車道
E10	東九州自動車道（北九州～清武）、宮崎自動車道
E34	大分自動車道（日出～鳥栖）、長崎自動車道
E35	西九州自動車道
E77	九州横断自動車道延岡線
E78	東九州自動車道（清武～加治木）

薩摩川内市　阿久根市